

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	健康日本21計画推進事業	所管	保健福祉部 成人保健課
			Tel 2991-1811

事業の目的 (何の為に 行うか)	市民一人ひとりが、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯に渡り、自らの健康状態を自覚し、健康増進に取り組むために、計画に定めた行動計画に基づき、健康づくり運動を推進する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	全市民	対象とした数	340,203	人
		実際に 利用した数	5,455	人

活動の内容 (何を したか)	「乳幼児期」「児童・生徒期」「青年期」「壮年期」「中・高年期」「みんなだれでも」の6つのライフステージごとの行動計画に基づき事業を推進する。平成19年度の主な活動実績 ①「乳幼児期」・・・支援者のための健康学習支援(パネルシアター・紙芝居の普及) ②「児童・生徒期」・・・親や子どもへの健康学習を展開(朝食パンフレットの普及)、③「青年期」・・・地元の大学祭に参画し、性感染症予防活動を実施、新入学生を対象に、健康教育を実施④「壮年期」・・・広報・啓発活動の推進(駅前健康キャンペーンの実施) ⑤「中・高年期」・・・健康的な地域づくりの推進(地域ウォーキングマップの作成) ⑥「みんなだれでも」・・・精神保健福祉ガイドを作成								
	活動実績	項目名	推進分科会の開催	60 ----- 単位 回	項目名	学習活動の開催	100 ----- 単位 回	項目名	学習活動の参加者

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	3,000	2,760	27,372	80.7

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	朝の目覚めが快適な市民の割合	市民意識調査の結果	62 ----- 単位 %	66 ----- 単位 %	106.5 ----- 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ * 拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他〔 〕				
		終了	⇒	事業完了	終了	休止
	予算	現状どおり	* 増額	減額	終了	

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし その他〔 〕 終了
	予算	現状どおり	増額	減額	終了	

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040900	TEL	2991-1811
事業コード	健康日本21計画推進事業		保健福祉部 成人保健課			
040902	開始年度 平成 18 年度 一 終了年度 平成 年度					

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令
	分野別計画・指針	地域福祉計画、次世代育成支援行動計画、高齢者保健福祉計画、介護保険事業計画			健康増進法
	関連・類似事業	健康教育、健康相談、健診事後指導、機能訓練、訪問指導、食生活改善推進、成人歯科健康教育・健康相談等			

総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	中柱	1 地域保健活動の推進	小柱	(1)地域保健関係機関との連携
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 11 位						
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		・実施計画における位置づけ… H19 A H20 A						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)		市民一人ひとりが、健康な生活習慣の重要性に対する関心と理解を深め、生涯に渡り、自らの健康状態を自覚し、健康増進に取り組むために、計画に定めた行動計画に基づき、健康づくり運動を推進する。					
	対象(誰を、何を対象としているのか)		利用数の考え方				健康学習への参加者	
	対象数	単位	平成 18 年度	339,058	人	平成 19 年度	340,203	人

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])	
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		3,000	3,000	3,000
	決算(見込み含む)		2,792	2,760	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人) (人)	(人) (人)		
	正規職員人件費		2,610	24,012	2,620
	公債費				
	事業費合計		26,804	27,372	
	財源内訳	一般財源	26,804	27,372	3,000
		国・県支出金			
		受益者負担金			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標
	活動実績	推進分科会の開催	推進分科会の実施数	回	46	60	
	学習活動の開催	学習活動の実施数	回	165	100		

成果分析	朝の目覚めが快適な市民の割合	市民意識調査の結果	%	目標値	60	62	64
			%	実績	67.9	66	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2
			%	達成率	113.2	106.5	1

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価
	対象設定	<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	市
	他事業との整理・統合	<input checked="" type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

⑧二次評価	事後評価	平成21年度における事業の方向性	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了
	事前評価	部内優先順位… 11 位	非常に高い	高い
	評価理由	市民の健康増進のため大変重要な事業である。また、一定の成果も認められ評価する。本事業の普及が更なる効果を生むことから、様々な機会、媒体を通して周知を図ることが重要である。なお、本事業に携わる関係課も多いことから事業の検証システムを検討し、適正な人員配置や関係団体との連携などにより、効果的・効率的な事業展開を進められた。		

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	311
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り	計画コード	1116
	基本目標	子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします		